

第113期 株主通信

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

 荻森工業株式会社

株主のみなさまへ

To Our Shareholders

株主のみなさまには格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループはこのたび第113期の決算を行いましたので、その概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度における当社グループを取り巻く経営環境は、長引く欧州政府債務問題や新興国経済の成長鈍化により依然として厳しい状況が続いておりますが、昨年末の政権交代を契機として円高が修正され、また東日本大震災の復興関連需要や各種政策効果等もあり、景気回復の動きが見られました。

このような情勢のなかで当社グループは、販売体制の一層の強化と新商品の開発による新規市場の開拓により事業領域の拡大をはかるとともに、各業務プロセスの見直しや調達体制の再構築に取り組むなど、徹底した合理化を推進し、業績の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、433億24百万円と、前年度比11.4%の増収となりました。利益面では、4億67百万円の経常利益（前年度は8億42百万円の経常損失）、1億56百万円の当期純利益（前年度は17億46百万円の当期純損失）となりました。

なお、当連結会計年度につきましては、誠に遺憾ながら無配とさせていただきたく、何とぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

今後の経済は、円高局面の修正や消費税引き上げ前の需要増加等により、緩やかながらも景気回復へ向かうことが期待されますが、欧州政府債務危機の再燃懸念や新興国経済の成長鈍化などを背景とした海外景気の下振れなど景気を下押しするリスクが存在し、予断を許さない状況が続くと予想されます。

当社グループでは、メキシコにおける現地法人「ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V.」が平成25年2月に工場建屋が完成し、平成25年9月の操業開始に向けて生産準備を進めております。

今後は海外の各現地法人を最大限に活用して、新興国をはじめとした成長市場での供給体制を強化し、旺盛な需要を取り込むことで売上の確保に取り組んでまいります。

さらに、全社的な原価低減活動の推進によるコストダウン効果の最大化と既存商品の品質向上、また生産性の大幅な向上を目指した改善活動にも引き続き注力し、厳しい経営環境においても確実に利益を確保することのできる経営体質強化を目指し、業績の向上と事業の一層の発展にグループ全社をあげて取り組んでまいります。

内部統制につきましては、すべてのステークホルダーから信頼される企業であり続けるために、コンプライアンス体制の強化を経営の重要課題に位置づけ、引き続き注力してまいります。

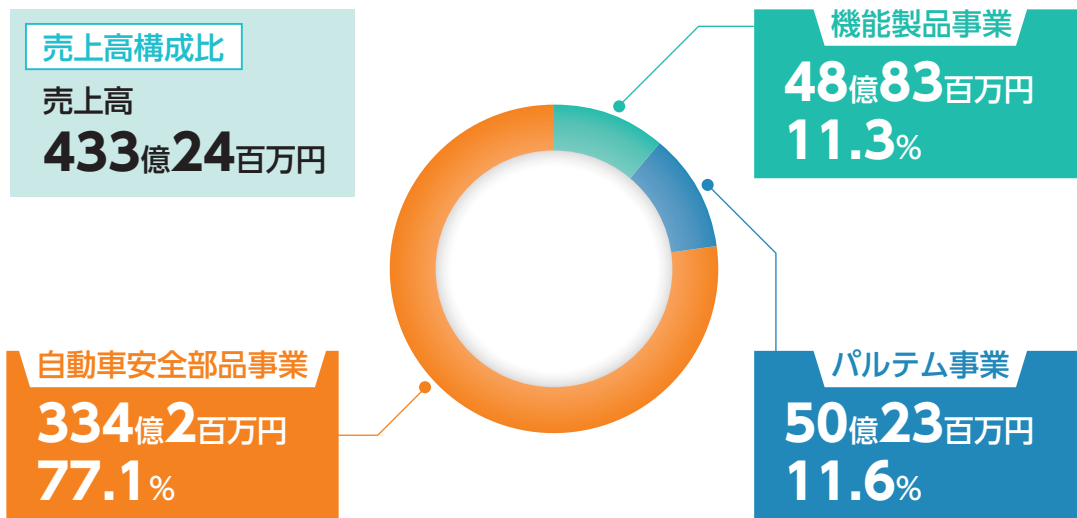
株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成25年6月

取締役社長

糸 文 雄





自動車安全部品事業

事業内容

自動車用シートベルト、エアバッグおよび内装品等を製造・販売しております。

シートベルト、エアバッグは、国内では東日本大震災による減産からの回復があったことに加え、海外ではインド現地法人の販売が本格化したため、売上が増加いたしました。また、自動車関連用品(内装品その他)につきましても、新規車種の立ち上がりにより売上が増加いたしました。

この結果、当事業の売上は334億200百万円と、前年度に比べ、15.4%増加いたしました。

機能製品事業

事業内容

高機能資材織物、細巾織物および各種合織ロープ、消防用ホース、消火栓用ホース、工業用ホースおよび防災用品等を製造・販売しております。

消防用ホースや、水防資材「ジャストップ」をはじめとした防災関連商品は、相次ぐ自然災害対策需要を受け、売上が増加いたしました。しかし、ゴム工業資材用広巾織物は、特に期の前半において円高の影響を受け、売上が減少したほか、「タイトナー」も新造船の減少にともない需要が低迷し、売上が減少いたしました。

この結果、当事業の売上は48億83百万円と、前年度に比べ、2.4%減少いたしました。

パルテム事業

事業内容

管路補修用ホース等の製造・販売およびその工事を行っております。

パルテム事業の各分野につきましては、ガス分野が低調に推移したものの、下水道分野および電力分野については積極的な営業活動が功を奏し、売上が増加いたしました。また、緊急排水ホースにつきましても、国内需要の増加のため、順調に推移いたしました。

この結果、当事業の売上は50億23百万円と、前年度に比べ、2.3%増加いたしました。

売上高 43,324 (百万円)

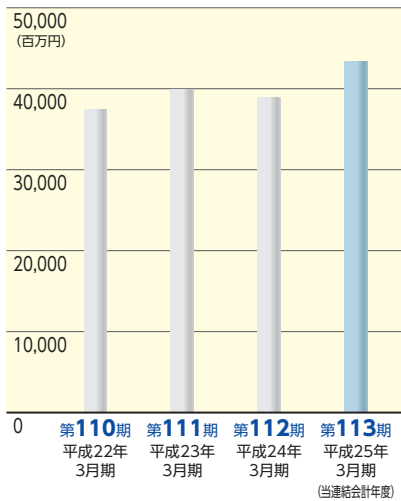
経常利益 467 (百万円)

当期純利益 156 (百万円)

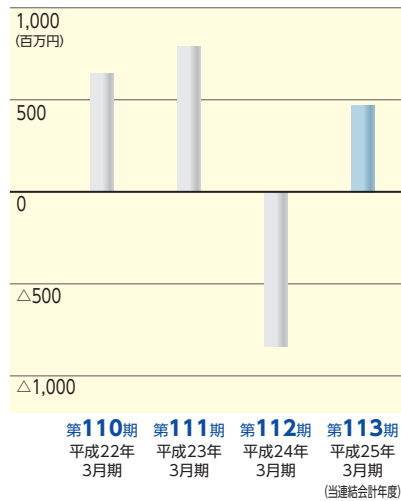
1株当たり当期純利益 2.76 (円)

業績の推移

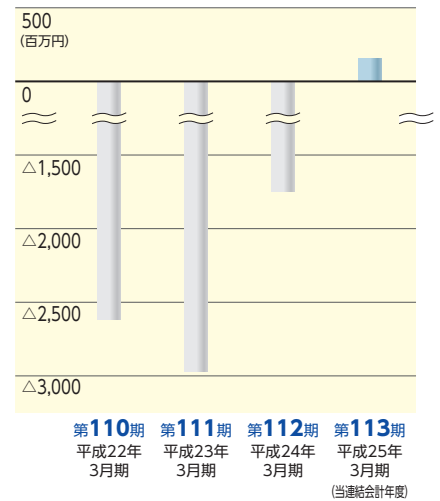
●売上高



●経常利益

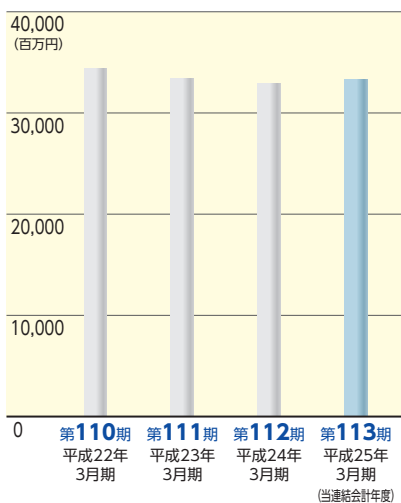


●当期純利益

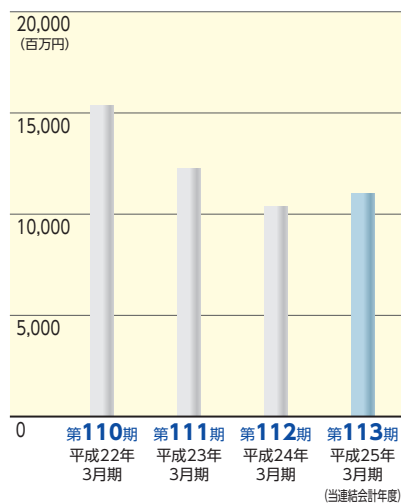


財政状態の推移

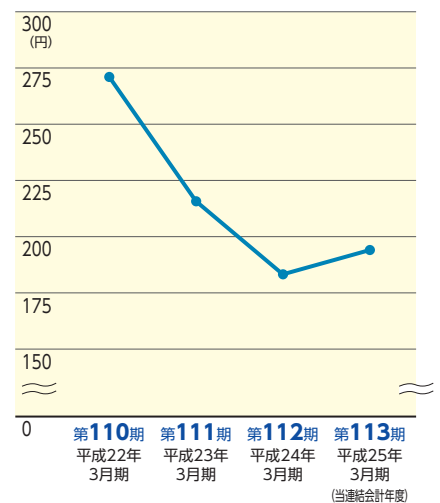
●総資産



●純資産



●1株当たり純資産額



連結貸借対照表 (単位:百万円)

科 目	第113期 平成25年3月31日現在 (当連結会計年度)	第112期 平成24年3月31日現在
資産の部		
流動資産	20,817	20,466
固定資産	12,494	12,470
有形固定資産	9,760	9,456
無形固定資産	315	363
投資その他の資産	2,418	2,650
資産の部合計	33,312	32,936
負債の部		
流動負債	20,395	19,643
固定負債	1,888	2,899
負債の部合計	22,284	22,542

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	第113期 平成25年3月31日現在 (当連結会計年度)	第112期 平成24年3月31日現在
純資産の部		
株主資本	11,249	11,068
資本金	8,388	8,388
資本剰余金	3,232	3,987
利益剰余金	347	△ 562
自己株式	△ 719	△ 744
その他の包括利益累計額	△ 235	△ 688
その他有価証券評価差額金	73	△ 211
為替換算調整勘定	△ 309	△ 476
少数株主持分	14	13
純資産の部合計	11,028	10,394
負債及び純資産の部合計	33,312	32,936

連結損益計算書 (単位:百万円)

科 目	第113期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで (当連結会計年度)	第112期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
売上高	43,324	38,873
売上原価	38,593	35,379
売上総利益	4,731	3,494
販売費及び一般管理費	4,522	4,153
営業利益(△損失)	209	△ 659
営業外収益	493	290
営業外費用	235	473
経常利益(△損失)	467	△ 842
特別利益	160	287
特別損失	22	247
税金等調整前当期純利益(△損失)	604	△ 803
法人税、住民税及び事業税	188	131
法人税等調整額	261	815
少数株主損益調整前当期純利益(△損失)	155	△ 1,749
少数株主損失(△)	△ 1	△ 3
当期純利益(△損失)	156	△ 1,746

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科 目	第113期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで (当連結会計年度)	第112期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	502	△ 1,900
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 897	△ 1,357
財務活動による キャッシュ・フロー	549	3,645
現金及び現金同等物 に係る換算差額	138	△ 106
現金及び現金同等物の増減額	293	280
現金及び現金同等物の期首残高	2,808	2,527
現金及び現金同等物の期末残高	3,101	2,808

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 第113期 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで(当連結会計年度) (単位:百万円)

	株 主 資 本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額			少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当 期 首 残 高	8,388	3,987	△ 562	△ 744	11,068	△ 211	△ 476	△ 688	13	10,394
当連結会計年度中の変動額										
当期純利益			156		156					156
自己株式の取得				△ 0	△ 0					△ 0
持分法適用会社の除外 に伴う自己株式の減少				25	25					25
欠 損 填 補		△ 754	754							
株主資本以外の項目の 当連結会計年度中の 変動額(純額)						285	167	452	0	453
当連結会計年度中の変動額合計		△ 754	910	24	180	285	167	452	0	634
当 期 末 残 高	8,388	3,232	347	△ 719	11,249	73	△ 309	△ 235	14	11,028

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

TOPICS

ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V. 工場建屋完成

平成25年2月、メキシコにおける現地法人「ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V.」の工場建屋が完成しました。現在、「ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V.」では平成25年9月の操業開始に向け、最終の準備段階にあります。

今後もメキシコをはじめとした海外の各現地法人を最大限に活用し、新興国をはじめとした成長市場での供給体制の強化を目指し、グローバル化に注力いたします。

メキシコ現地法人の概要

会社名	ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V.
所在地	メキシコ合衆国 グアナファト州シラオ市
設立	平成24年1月
主な業務の内容	自動車用シートベルト等の 製造・販売

ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V.

メキシコ合衆国 グアナファト州シラオ市



株式に関する事項

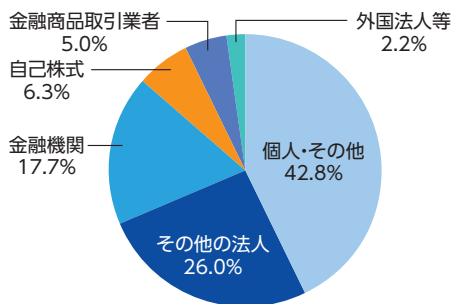
(平成25年3月31日現在)

Stock Information

株式の総数・株主数

発行可能株式総数	220,000,000株
発行済株式の総数	60,569,390株
株主数	7,659名

所有者別株式分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
東洋紡株式会社	9,201,152	16.2
芦森工業取引先持株会	2,216,000	3.9
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,741,500	3.1
芦森工業従業員持株会	1,642,538	2.9
日本証券金融株式会社	1,200,000	2.1
三井住友海上火災保険株式会社	1,168,593	2.1
野村證券株式会社	1,015,000	1.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,013,000	1.8
日本生命保険相互会社	956,188	1.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	888,000	1.6
合計	21,041,971	37.1

- (注) 1. 持株比率は自己株式(3,815,891株)を控除して計算しております。
2. 平成25年4月24日付で、日本毛織株式会社が、東洋紡株式会社および東洋紡グループ3社の保有する当社株式を譲受けたため、日本毛織株式会社の持株数は10,543千株(発行済株式総数の17.4%)となり、第1位の株主となりました。

会社の概要

創業 明治11年11月7日
 設立 昭和10年12月27日
 資本金 8,388,681,265円
 発行済株式総数 60,569,390株
 本社 大阪市西区北堀江3丁目10番18号 (〒550-0014)
 電話/ (06) 6533-9250
 東京支社 東京都中央区日本橋室町4丁目3番16号 柳屋大洋ビル (〒103-0022)
 電話/ (03) 3246-7300
 大阪工場 大阪府摂津市千里丘7丁目11番61号 (〒566-0001)
 電話/ (06) 6388-1212
 篠山工場 兵庫県篠山市西町40番地の2 (〒669-2342)
 電話/ (079) 552-1177
 福井工場 福井県小浜市多田2号雲月8の5 (〒917-0026)
 電話/ (0770) 56-1212
 浜松工場 浜松市南区小沢渡町26番地 (〒432-8063)
 電話/ (053) 445-1522
 連結対象子会社
 芦森エンジニアリング株式会社
 東京都中央区日本橋室町4丁目3番16号
 芦森工業山口株式会社
 山口県山口市佐山3番地96
 ジェット商事株式会社
 大阪市西区北堀江3丁目10番18号
 芦森不動産株式会社
 大阪市西区北堀江3丁目10番18号
 アシモリセイ株式会社
 石川県白山市鶴来本町4丁目リ-59
 芦森科技(無錫)有限公司
 中国 江蘇省無錫市
 Ashimori India Private LTD.
 インド ラジャスタン州ニムラナ工業団地
 ASHIMORI KOREA CO.,LTD.
 韓国 江原道原州市
 ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V.
 メキシコ グアナファト州シラオ市
 ASHIMORI (Thailand) CO.,LTD.
 タイ チャチェンサオ県バンパコン市

役員

取締役社長 缶 文 雄
 常務取締役 高 橋 正 雄
 常務取締役 川 内 正 樹
 常務取締役 八 木 伊 三 郎
 取締役 麓 利 親
 取締役 堂 園 栄 一
 取締役 山 本 重 明
 常勤監査役 庄 田 登
 常勤監査役 山 田 光 穂
 監査役 田 保 高 幸



当社インターネットホームページ <http://www.ashimori.co.jp/>
 決算情報等、最新の会社情報を当社ホームページに掲載しております。
 株主・投資家のみなさまのお役に立てるよう、掲載情報の充実をはかってまいりますので当社ホームページをご活用ください。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間とします。
 定時株主総会 毎年6月に開催いたします。
 配当金受領株主確定日 期末配当金の基準日 3月31日
 中間配当金の基準日 9月30日
 基準日 定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日とします。
 その他必要のある場合は、取締役会の決議により、あらかじめ公告し、基準日を定めます。
 公告方法 電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
 ※公告掲載の当社インターネットホームページアドレス <http://www.ashimori.co.jp/>

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 (〒541-8502)
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 電話 (通話無料) 0120-094-777
 株式上市市場 東京証券取引所 第1部
 大阪証券取引所 第1部

- (ご注意)
1. 株主さまの住所変更、単元未満株の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

